



研修医日記

作成者：沼尾 苑佳（1年次）

研修が始まって7ヶ月が過ぎ、一年目もう折り返しに入っています。先日発表されたマッチングでは、嬉しいことに9人フルマッチという結果でした。国家試験という壁を乗り越え、是非9人全員でむつにやって来て欲しいと思います。私たち一年目も、来年から少しでも皆さんの力になれるよう、日々の勉強を頑張ります。

さて、先週土曜日は公済会にて緩和ケア講習会が開催されました。医師、看護師、薬剤師など他職種が集う講習会で、緩和ケアの基礎的なことや地域で行う上での問題点などをグループワーク形式で学びました。その中で悪い知らせを伝える医療面接の劇をやったのですが、いざ自分が患者役になってみると「がん」と告知を受けた時の落胆や衝撃が大きすぎて、その後の会話が全然頭に入ってきませんでした。自分も将来主治医になったら、患者さんに悪い知らせを伝える機会が絶対あると思います。そのとき、患者さんがきちんと聞く準備が出来ているかを確認し、後から見返せるようにメモに残しておく等の配慮が必要ということを改めて実感しました。

講習会が終わった後は打ち上げということで、一年目で女子会をしました。最近寒くなってきたのでもつ鍋を食べにいきました。皆さんも風邪をひかないよう体に気をつけてください。



※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。